

平成13年3月27日 市庁舎13階教育委員室 PM3:00～

## 第5回 歴史的建造物保存事業懇談会

出席者 小西会長 柏村副会長 大橋委員 岡田委員 菅家委員 小林委員 塩田委員  
高橋委員 ワレ委員 教育長 教育次長 政策担当副主幹 文化課長  
文化課長補佐 文化財保護係長 梁木指導主事 栗原指導主事 鈴木主事

開 会 手塚文化財保護係長

会長挨拶 小西会長

今回で最後の会ということになる。昨年の3月の第1回懇談会から、懇談会だけでなく11回の現地調査を含め、非常に実のある議論ができたと思う。それらを踏まえ、素晴らしい提言書ができたと思う。この提言書を基に、今後の事業の推進を期待したいと思う。

議 事

小西会長 まず、議題(1)について、修正箇所を事務局から説明していただきたい。

鈴木主事 議題(1)提言書の修正箇所について説明。

小西会長 これについていかがか。

大橋委員 候補物件についてだが、新たなものが出てきた場合のことについて文章化してはどうか。

手塚係長 新たな候補物件については、市の文化財保護審議委員会で検討していきたいと思っている。

小西会長 選定基準に基づき調査物件の中から候補物件を提案したわけだが、それと同時に選定基準も提案をしているわけで、今後についてはその基準に基づき候補物件が選定されると解釈できると思うが。

桜井課長 基本的には、小西会長の意見のとおりだと思う。大橋委員の意見は、提言書の中に事業の継続性を入れていかないと、今回の候補物件だけに限定されてしまうということだと思う。今後については手塚係長の発言のとおりであるが、具体的な文章化についてはどうか。

柏村副会長 事業の基本的な考え方の2の表現で、継続性は含まれていると思う。

ワレ委員 前回保留になったものについてはどうなのか。

桜井課長 候補物件ではあると思うが、資料等による確認調査が必要になるので、それら

が終了すれば市の文化財保護審議委員会での検討ということになる。

岡田委員 前回、欠席したので参考意見として聞いていただきたいのだが、候補物件を絞り込むときにランク分けをしたが、それはどのように反映されているのか。

手塚係長 大きく分けて、指定文化財・国登録文化財・認定建造物の3区分となるので、表面上には出てこないが反映されている。

岡田委員 文化財的な価値ではないものはどうなのか。

手塚係長 選定基準により選定され所有者の協力が得られれば、認定建造物としてピックアップできると思う。

柏村副会長 文章化はしなくても、補充調査のようなものができるようになるといいのではないか。

手塚係長 中学校単位で文化財調査員を配置しているので、調査員による情報収集で対応していきたいと考えている。

菅家委員 今回の調査で完全というわけではないと思うので、そういった意味でも文章化をして今後の調査についてきちんと整理をしておいたほうがいいのではないか。

塩田委員 基本的な考え方のところで含まれてはいると思うが、文章化できるならばしたほうが良いと思う。また、記録保存についてだが、なるべく早くできるようにしてほしい。前回も言わせていただいた民家についての編年調査についても検討をしてほしい。

桜井課長 調査・報告書については予算を伴うものなので、来年度にきちんと整理をし、再来年度の予算化に向けて検討をしていきたいと思う。

小西会長 多くの意見が出されたが、提言書案について修正を加えるのかこのままで提出して良いのか、ご意見をいただきたい。

高橋委員 前回の中でも意見があったと思うが、何年後かに一度というように再検討の場を設けるという一文を加えてはどうか。

桜井課長 今回のこの懇談会で、建造物についての考え方というのがまとまってきたと思う。これが一つの基本となり、市としての認識となれば継続してということになると思う。また、新たな物件が出てきた場合には、市の文化財保護審議委員会での検討ということで考えている。また、調査については、調査員により一定期間経過毎におこなっていければと考えている。

岡田委員 先程から話題になっている認定建造物だが、選定基準を見るとほぼ全て対象になってくるのかと思う。認定建造物になれば記録保存の対象になってくるということだが、選定に漏れたものについても記録保存はできないのか。

小林委員 私は一貫して教育に関した事を言わせていただいていたが、郷土を愛する心や物を大切にすることを教育を通して育てていかなければと思っている。いくら行政や我々が制度化をしたとしても、こういった根本的な部分から変えていかなければならないと思う。長いスパンになるかもしれないが必要なことなのである。

小西会長 私も前回、岡田委員と同じ意見であったが、市の事業としてはある程度の枠が必要であろうという見解にいたった。

ワレ委員 調査員制度が優れているという話を聞き、それほど心配はないと思う。

小西会長 一通り意見が出尽くしたかと思うが、このまま提言書を提出するということがよろしいか。

委員全員 同 意

小西会長 事務局から、その他で何かあればお願いしたい。

鈴木主事 この後提出いただきます提言書に沿いまして、来年度から助成制度等の検討を進めまして、順次事業を進めていきたいと考えております。

手塚係長 それでは、小西会長より高梨教育長へ提言書の提出をお願いしたいと思います。

小西会長 添書朗読

小西会長から高梨教育長へ提言書の提出

挨 拶 高梨教育長

閉 会 手塚係長